

教科(科目)	外国語 (英語コミュニケーションⅡ)	単位数	4 単位	学年(コース)	5 学年
使用教科書	東京書籍 「ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II」				
副教材等	東京書籍「ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II WORKBOOK」、桐原書店「Reading Flash 2,3」、リクルート「スタディサプリ」第一学習社「Active Listening3」第一学習社「Active Practical Reading」				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>～卒業までにこのような資質・能力を育みます～</p> <p>①幅広い教養を身につけ、他者と協働しながら、粘り強く挑戦し続け、地域社会や国際社会に貢献する意欲や資質・能力を備えた人材を育成します。</p> <p>②主体的、自律的な人間として、行動力にあふれ、自他を大切にする思いやりの心とリーダーシップを兼ね備えた人材を育成します。</p> <p>③主体的に学ぶ力を身に付け、社会における課題等に気づき、創意工夫、試行錯誤を重ね、その解決のために行動できる人材を育成します。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>～上記の資質・能力を育成するため、発達段階に応じて1・2年を「基礎の充実」、3・4年を「発展・挑戦」、5・6年を「自律・深化」に分け、学習内容の確かな定着、主体的で対話的な学習態度の育成を図りながら次の教育活動を展開します～</p> <p>①総合的な応用力、学問への探究心を育むとともに、知識や技能を活用するための思考力、判断力、表現力を育成する課題解決型の授業を実施します。</p> <p>②他者とコミュニケーションを取りながら、地域社会や我が国の魅力を国内外に発信できる知識・技能等を高めるための学習活動を実施します。</p> <p>③身に付けた力を社会で発揮するため、地域貢献活動、社会体験活動への参加を推進します。</p> <p>④自己肯定感を高め、他者を思いやり、多様性を理解する態度等を育成するため、系統的な特別活動や学年を超えた多様な体験活動を実施します。</p>

2 学習目標

<p>英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことの五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成することを目指す。</p> <p>日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、</p> <p>(1) 聞くこと 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。</p> <p>(2) 読むこと 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。</p> <p>(3) 話すこと [やり取り] 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。</p> <p>(4) 話すこと [発表] 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して詳しく伝えることができる。</p> <p>(5) 書くこと 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて詳しく伝えることができる。</p>

3 指導の重点

<p>進学希望者が多いことから、</p> <p>① 聞くこと、読むこと、話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことの五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を行い、基本的な言語事項の習得を目指します。文章を的確に理解した上で、自分の考え方を確立させることを目指します。</p> <p>② 言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成することを目指します。</p> <p>③ 自分の考えや気持ちを英語で表現し、積極的に他者とのコミュニケーションを図る態度を育てます。</p>
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 英語の特徴やさまじりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、自分の考えを英語で話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解している。 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	[知識] 英語の特徴やさまじりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、自分の考えを英語で話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解している。 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・ペーパーテストの分析 ・課題等の提出 ・パフォーマンステストの分析 ・振り返りシートの記述の分析 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ペーパーテストの分析 ・言語活動の取り組み状況の観察 ・パフォーマンステスト ・課題レポートやワークシート ・振り返りシートの記述の分析 ・課題等の提出 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・言語活動の取り組み状況の観察 ・パフォーマンステストの取組の観察 ・課題レポートやワークシート ・課題等の提出 ・振り返りシートの記述の分析 などから、評価します。

6 学習計画

月	単元名	授業時数と領域	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	Unit 2 Which sports can Really be called sports?	1 2	ウェブの記事などを通して、スポーツの条件となる要素やe スポーツについて学ぶ。	[言語材料] 受け身の不定詞/助動詞 do による強調 [言語活動] スポーツの要素となる条件や e スポーツについて、ディベートを行う。 [言語の働き] 勧誘する/断る 主張と根拠を伝え合う [Unit Activity / Writing] スポーツの要素となる条件や e スポーツについて、学習したことを活用しながら主張と根拠を明確にしながら、ディベートを行う。	1 2	ワークブック ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子 ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート
	Speaking Review Task (Unit 1, Unit 2)	4		Unit 1, 2 のトピックに関することについて、ペアで対話する。	4	パフォーマンステスト

5	Unit 3 How do we choose what to eat?	1 2	新聞記事(社説と投稿)などを通して、多様な食習慣と、その理由や影響について学ぶ。	<p>[言語材料] 先行詞を含む関係副詞／否定語の倒置</p> <p>[言語活動] レストランのレビューや、ほかのレビューへのコメントを書く。</p> <p>[言語の働き] 提案する／説得する／妥協する</p> <p>[Unit Activity / Writing] 学習したことを活用しながら料理や店を評価し、勧めるものや自分の感想を書く。</p>	1 2	<p>ワークブック</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート</p>
6	Unit 4 How have inventions changed history?	1 2	科学雑誌の記事などを通して、ペニシリンの発明に至る経緯やその意義について知る。	<p>[言語材料] 強調構文／関係副詞の非制限用法</p> <p>[言語活動] 有益だと思ふ発明品について説明する。</p> <p>[言語の働き] 想像したことを伝える／相手の考えを聞く</p> <p>[Unit Activity / Speaking] 有益だと思ふ発明品について、学習したことを活用しながら論理の構成を意識して書き、説得力ある話し方でプレゼンテーションを行う。</p>	1 2	<p>ワークブック</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート</p>
	前期中間考査					
7	Speaking Review Task (Unit 3, Unit 4)	4		Unit3,4のトピックに関することについて、自分の考えを話す。	4	パフォーマンステスト
	Unit 5 What can we learn from travelling?	1 2	ウェブの記事などを通して、若者が旅行をすることの意義と問題点について学ぶ。	<p>[言語材料] 接続詞＋分詞／完了不定詞</p> <p>[言語活動] 「ギャップ・イヤー」への賛成・反対の意見とその理由を説明する。</p> <p>[言語の働き] 希望を伝える</p> <p>[Unit Activity / Speaking] 学習したことを活用しながら、「ギャップ・イヤー」について、構成を意識し、つなぎ言葉を用いて複数のパラグラフを書く。</p>	1 2	<p>ワークブック</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート</p>

9	Unit 6 How do people's Personalities affect their behavior?	1 2	ウェブのインタビュー記事などを通して、内向的な人の特徴について学ぶ。	<p>[言語材料] 部分否定</p> <p>[言語活動] 性格が振る舞いに及ぼしている影響について説明する。</p> <p>[言語の働き] 誘いを受け入れる／うまく誘いを断る</p> <p>[Unit Activity / Writing] 性格が振る舞いに及ぼしている影響について、アンケート結果についてのプレゼンテーションを行う。</p>	1 2	<p>ワークブック</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート</p>
	前期期末考査					
10	Speaking Review Task (Unit 5, Unit 6)	4		Unit5,6のトピックに関することについて話す。	4	パフォーマンステスト
	Unit 7 Who should we celebrate on our money?	1 2	新聞記事などを通して、津田梅子の生涯について学ぶ。	<p>[言語材料] 受け身の進行形/be 動詞+不定詞</p> <p>[言語活動] 紙幣に取り上げるべき人物について意見を述べ合う。</p> <p>[言語の働き] 相手の意見に適切に応じる</p> <p>[Unit Activity / Writing] 紙幣の肖像について、学んだことを活用しながら、賛成、反対、理由などを述べてグループディスカッションを行う。</p>	1 2	<p>ワークブック</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート</p>
11	Unit 8 How can we find out if news is real or fake?	1 2	ブログの投稿などを通して、歴史上のフェイクニュースについて知る。	<p>[言語材料] 複合関係詞</p> <p>[言語活動] あるニュースの真偽について意見を述べ合う。</p> <p>[言語の働き] 話題を発展させる／いきさつを説明する／事実と意見を分けて伝える</p> <p>[Unit Activity / Speaking] 記事について、事実と意見を分けて伝えながら、ディスカッションを行う。</p>	1 2	<p>ワークブック</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート</p> <p>ワークシート 取り組みの様子</p> <p>ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート</p>
	後期中間考査					
12	Speaking Review Task (Unit 7, Unit 8)	4		Unit7,8のトピックに関することについて話す。	4	パフォーマンステスト

	Unit9 What is important when choosing a job?	1 2	プレゼンテーションの動画などを通じて仕事を選ぶ際に重要なことについて学ぶ。	[言語材料] 過去の習慣 [言語活動] ある仕事を選ぶ理由やその仕事への適性を伝え合う。 [言語の働き] 将来したい仕事をたずねる／伝える [Unit Activity / Speaking] 就職面接のロールプレイを行いながら、長所や経験を伝え合ったり、情報を詳しく聞き出したりする。	1 2	ワークブック ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子 ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート
1	Unit10 How can we improve our school?	1 3	学校からのお知らせなどを読んで学校の改善のための提案とそれに対する反論を理解する。	[言語材料] 未来進行形／未来完了形 [言語活動] 学校の改善案について、ディスカッションを通して考えを深め、効果的にプレゼンテーションする。 [言語の働き] 助言を求める／与える [Unit Activity / Speaking] 学校の改善案について、ディスカッションを通してまとめた意見を述べる。自分の考えを理由とともに伝え合う。	1 3	ワークブック ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート ワークシート 取り組みの様子 ワークシート 取り組みの様子 振り返りシート
2	Active Reading 1	1 3	背景知識を生かして読む 異なる視点から読む		1 3	
	Active Reading 2		予想・想像しながら読む 意外な結末を読み取る			
	後期期末考査					
3	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATIONIII Unit 1	1 2			1 2	

計 146 時間 (48 分授業)

7 課題・提出物等

- ・ ワークシート、課題レポート
- ・ 単元ごとに、振り返りシートを記入し、提出することとなります。
- ・ 長期休業中の課題は別途指示します。

8 担当者からの一言

英語の学習には「聞く」、「話す〔やり取り・発表〕」、「読む」、「書く」の4技能5領域のバランスが重要です、様々な題材を通して、自分の考えを深め、積極的に英語で意見を伝え合いましょう。また、英文を読み書きする際には、背景知識が必要です。普段からニュースや新聞などを利用して、多くの情報に触れてください。

(担当：渡邊)